

報道関係各位
プレスリリース

2015年4月1日
東京都公衆浴場業生活衛生同業組合

～リアルな銭湯情報を収集・発信～
“銭湯サポーター”の募集始まる！

東京都浴場組合のHPがリニューアルオープン
多彩な検索機能を持つ「銭湯マップ」や「webマガジン」もスタート！

東京都浴場組合では、これまで、PR誌「1010」（フリーペーパー）を中心に、都内銭湯の利用促進に向けた広報活動を行ってきましたが、電子媒体が普及している現状を踏まえ、2015年4月1日にホームページを全面リニューアルし、新たに「銭湯サポーター」の活用などインターネットによる情報発信を強化していくことにしました。

現在都内の銭湯は700軒を切りましたが、魅力ある銭湯情報を満載したホームページの訴求力によって、再び銭湯が「東京の隠れたシンボル」になり、活気を取り戻すことを目指します。

東京都浴場組合 HP : <http://www.1010.or.jp>

HPリニューアルとネット活用の目的

- ◎ SNSによる情報発信で、銭湯利用客の若返りをはかる
- ◎ 銭湯の場所や特徴を簡単に検索できるようにする
- ◎ 2020年オリンピック・パラリンピック東京開催に向け、我が国独自の「銭湯文化」を世界に発信する

【本件に関するお問い合わせ先】

東京都公衆浴場業生活衛生同業組合 担当：渡辺、上地
〒101-0031 東京都千代田区東神田1-10-2
電話：03-5687-2641 / FAX：03-3866-9921

ネットを活用した新たな情報発信の概要

① Facebook グループ「銭湯サポーター」

「銭湯サポーター」へ登録した銭湯ファンに、利用者ならではの視点から銭湯情報を発信してもらいます。また、利用者同士の意見交換により銭湯情報の活性化を狙います。参加希望者は、Facebook グループ「銭湯サポーター」から参加の申請をどうぞ。

② 「東京銭湯マップ」は、スマホやタブレットでナビも可能に。検索機能も充実

- HP 内に設けられた「東京銭湯マップ」では、スマホやタブレットの GPS と連動し、現在地の近くにある銭湯探しや目的地へのナビゲーションが可能になりました。
- 60 項目以上の検索項目から行きたい銭湯が探せるようになりました。検索項目例は以下の通りです。

■ 浴槽の種類

あつ湯、ぬる湯、炭酸泉、ラドン風呂、軟水風呂、温泉、露天風呂、電気風呂、水風呂、ジェット、バイブラ、薬湯、サウナ、岩風呂、壺風呂 など

■ 設備・サービス

番台、フロント、駐車場、コインランドリー、深夜営業、ランナーの荷物一時預かり、体重計、綿棒、血圧計 など

■ レトロアイテム・建築・燃料

脱衣かご、木桶、庭、ペンキ絵、ぶら下がり健康器、燃料の種類（薪、ヒートポンプ、ガス） など



③ 外国人向け銭湯案内

銭湯経験のない外国人向けのコンテンツを用意しました。「銭湯文化」「銭湯の歴史」「入浴マナー」などを英語・中国語・韓国語で紹介します。

④ 人気企画がウェブマガジン「web1010」で読めるように

- HP 内に設けられたウェブマガジン「web1010」では、紙媒体「1010」で人気があった「銭湯紹介」「銭湯ファンインタビュー」「入浴と健康」などの記事を発信します。
- 女性利用者の拡大を目指して、コミックの展開なども予定しています。

⑤ Facebook、Twitter でも、毎日情報発信

Facebook、Twitter「東京銭湯情報」では、銭湯に関連する旬な情報をほぼ毎日発信します。